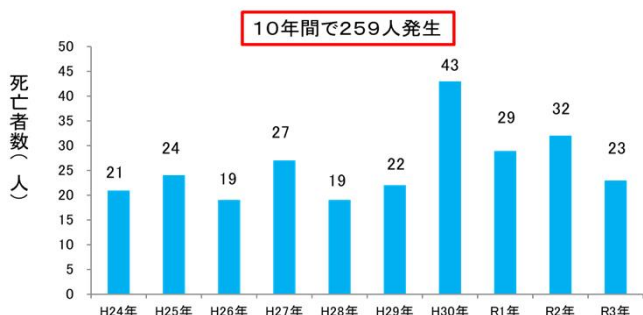


農作業中の熱中症を予防しましょう！

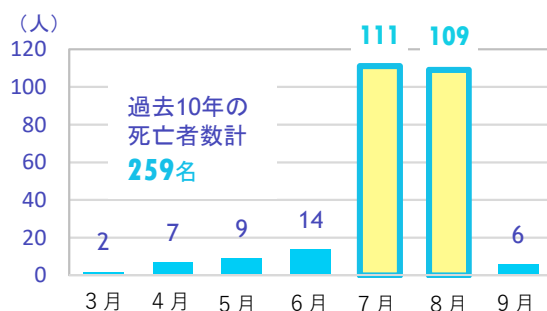
- ★毎年約30の方が農作業中の熱中症により亡くなっています。
- ★死亡事故の約85%が7～8月に発生している一方で、3～6月にも発生しています。



農作業中の熱中症による死者数の推移 (平成24～令和3年)



農作業中の熱中症による死者数(月別)



≫ ≫ 熱中症は正しい知識を身につけることで適切に予防できます！ ≪ ≪

暑さを避ける

高温時の作業は極力避け、日陰や風通しのよい場所で作業



単独作業は避ける

複数名で作業を行う、時間を決めて連絡をとり合う



こまめな休憩と水分補給

喉の渇きを感じる前に、こまめに水分・塩分を補給



熱中症対策アイテムの活用

帽子や吸湿速乾性の衣服の着用、空調服や送風機の活用



★農林水産省では、5月～9月を「熱中症対策強化期間」と位置づけ、関係機関の協力の下、農家の皆様へ予防対策等について様々な機会を通じてお知らせしていきます！



農林水産省熱中症対策

『中国四国「+(プラス)安全min」』とは農業者等が参加する会議、集会、講習会等において、少しの間だけでも時間を割いて農作業安全の話題に触れること。「min」はminutesの略。

令和5年5月11日発行

農林水産省
中国四国農政局

お問い合わせ：生産技術環境課
086-224-4511 (内) 2770
086-230-4249 (夜間直通)

もっと
知りたい!!

熱中症対策

* 熱中症対策アイテム * *

身体を冷やす

暑い時間帯の作業等が避けられないときに活躍



ファン付きウェア、
ネッククーラー

1人作業の備え

やむを得ず1人作業をする際のリスクを回避したいときに活躍



ウェアラブル端末、
応急セット

環境改善

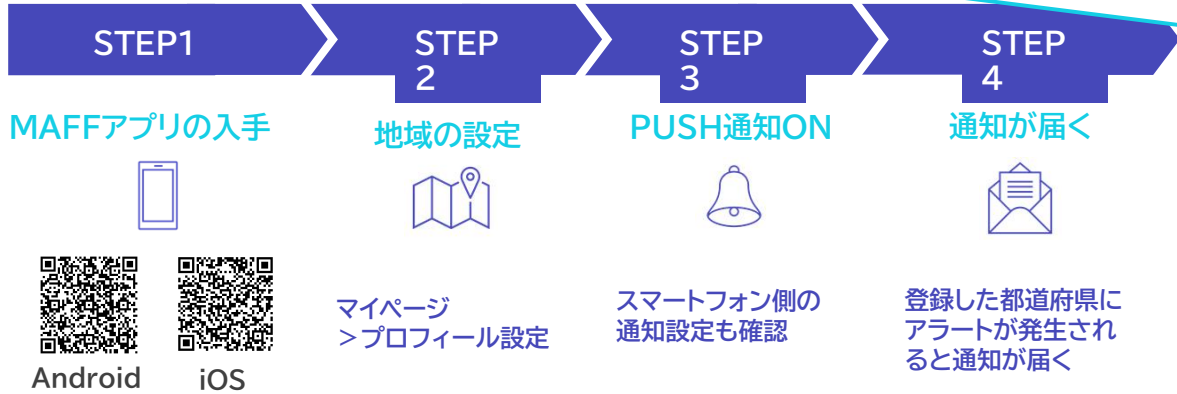
作業場を涼しくしたり、休憩の質を高めたいときに活躍



ミストファン

* 熱中症警戒アラートとMAFFアプリの連携 * *

熱中症警戒アラートとは？
熱中症の危険性が極めて高くなると予測された際に発表される注意喚起情報



* 熱中症が疑われる場合には * *

01 作業を中断



(代表的な症状)

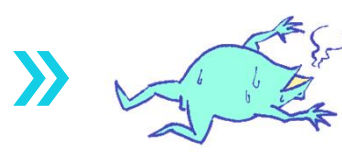
- 汗をかかない、体が熱い
- めまい、吐き気、頭痛
- 倦怠感、判断力低下

02 応急処置



- 涼しい環境へ避難
- 衣服をゆるめ体を冷やす
- 水分・塩分を補給

03 病院へ



応急処置をしても症状が改善しない場合は医療機関で診療を受けましょう!!

徹底しよう！農業機械の転落・転倒対策

3月～5月は、春の全国農作業安全確認運動を展開中です。「徹底しよう！農業機械の転落・転倒対策」を合い言葉に、家族や知人からも呼びかけましょう！

「家族や知人の方からの声かけフレーズ」のイメージ

- 「橋を渡って左折するときは、速度を落として走行してね」
- 「あの田んぼに行くときは、南側の道は狭小だから、北側から回ってね」
- 「シートベルトとヘルメットを忘れないでね」

「声かけ」のイメージ



高齢農業者
(家族や知人)



「声かけフレーズ」を
活用した声かけ



農業者



高齢農業者
の家族等



路肩の踏み外しに
ご注意ください！



全国農作業安全確認運動

農林水産省

【ステッカー】

事業所への掲示や機材への貼り付けなどによりご利用ください。
こちらからダウンロードできます。→

★農作業安全のポスターを募集します！

ポスターを目にした農業者等が「農作業安全に改めてしっかり取り組もう」と感じるだけでなく、家族や他の農業者に農作業安全を広く呼びかける「令和5年農作業安全ポスターデザインコンテスト」を開催しています(6月27日(火)㍻)。



農林水産省プレスリリース